

「ビオトープ田んぼ」の

ビオトープ田んぼは、農家の方の協力を得て農薬を使わずに稲づくりをしている生きものいっぱいの田んぼです。草取り体験をしながら、田んぼの生きものを間近で観察できるイベントを開催します。

草取り体験と生きもの観察会

日時 7月21日(土) ^{午前}10時30分~12時

少雨決行、荒天の場合は翌22日(日)に順延。

順延の場合は当日朝8時から名古屋おしえてダイヤル(953-7584)で発表。

場所 名古屋市港区西福田3丁目の田んぼ

民家の近くにあるため、詳細な場所は参加が決まった方にお知らせします。

定員 50名

1グループ、大人と子どもあわせて最大5名。
小学生以下の方は必ず保護者同伴でお申込ください。

応募者多数の場合は抽選。結果は7月中旬にお知らせします。

参加
無料



ビオトープ田んぼについて

ビオトープ田んぼでは、ビオトープの意味である「生きものの生息空間」となるように、生物多様性に配慮し農薬で稲づくりが行われています。

魚が用水路から田んぼへ上がるための「魚道(ぎょどう)」も設置されています。

カエルや昆虫、魚、鳥など1年を通じて約100種類の生きものがいます。

バケツで稲を育てて生態系を学ぶ「バケツ稲づくり」参加者の「本当の田んぼの生きものを体験したい」という声から始まりました。

草取り体験と、
生きもの観察をしよう!

申し込み方法

イベント名「草取り体験」及び氏名・郵便番号・住所・参加人数・電話番号をご記入の上、郵便、FAX又はEメールにて、なごや生物多様性センターまでお申し込みください。

※切 7月6日(金)【必着】

お問合せ・お申込み先

名古屋市環境局「なごや生物多様性センター」

〒468-0066 名古屋市天白区元八事五丁目230番地

電話番号：831-8104 ファックス番号：839-1695

電子メールアドレス：bdnagoya@kankyokyoju.city.nagoya.lg.jp

主催：名古屋市環境局「なごや生物多様性センター」

*このチラシは古紙パルプを含む再生紙を使用しています。